

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
707冊(340人) 3/21現在

(自分に自信と夢を～いまをだいに、なかまとともに、一歩前進をめざして～) 校長 宮脇真一

本日、一年間の教育活動の区切りを迎えました。
昨日の卒業式では、123名の卒業生に卒業証書を手渡しし、今日の修了式では、各学年の代表児童に修了証を渡しました。
この一年間、こどもを真ん中におき、同じ方向を向いて大津小学校の教育に参画していただいたこと、感謝申し上げます。



満開 (2024/3/22 撮影)

いのちを大事に、次へそなえる ～修了式にて～

修了式で、次の話をしました。

- 1 作文発表をした児童へのおかえし
 - 【1年生】一年間の思い出を話してくれました。
→話の中に、新しい一年生を迎えることへの気持ちを述べることばがありました。先日の学年での人権集会の時にも話しましたが、一つ「先輩」になる気持ちを嬉しく思います。
 - 【5年生】一年間頑張ってきたことを話してくれました。
→4名の代表児童全員が、「憧れられる存在になること」「相手をリスペクトすること」を話してくれました。卒業式に向けての取組、とても嬉しく思います。リーダーとしての立ち振る舞いはもう始まっています。一緒にいい学校を創りましょう。頼むぞ!
- 2 サクラソウの花
 - 壇上に、昨日の卒業式に彩りを添えたサクラソウを置いて、話しました。
「この花の名前知っていますか?」→だいたいクラスに1人か2人くらいが挙手
「この花は、サクラソウといいます。小さな小さな種から育ちました。今咲いているきれいな花も、やがて茶色くしぼんで種を残します。そしていのちをつないでいきます。いのちはとても尊いもの。春休みの間、みなさんのいのちを守る行動をしていきましょう。」
- 3 次の学年への備え
 - 「春休み、何をするのかな?」
 - ゲーム (大多数)
 - 宿題 (なるほど)
 - サッカー (いい季節です)
 - その他、諸々。
 - 私からのお話は一つだけ。
「次の学年に備えて、必ず毎日勉強しよう!」(えー：ちょっとよどんだ声)
「何時間もするんじゃなくて、あ、やりたい人はどんどんどろぞ。短い時間でも毎日取り組むことが力を伸ばすコツです」

タブレットは持ち帰っています。AIドリルを使つての復習を積み重ねて、幸先よいスタートが切れますように……。

